

陸上運動部 部便り

2004 年 4 月号

六大戦

目 次

1 監督の言葉	1
2 主将の言葉	1
3 試合経過	1
4 試合結果	4
5 2004 年度部内 5 傑 2004.4.4 現在	6

1 監督の言葉

すべてそこそこの定位置 監督 八田 秀雄
六大戦は 4 月 4 日、駒沢陸上競技場で行われました。前日の花見日和から一転して低温になり、気温 6 度、午後には雨となりました。去年もそうだったので 2 年続けて酷寒の六大戦となったのは不運でした。結果はあまり芳しいものではなく、しかし悪いというほどでもなく、41.5 点でいつも通りの 5 位。上とも下とも 30 点差。いつも通りに競技して、いつも通りに終わったという感じです。明るい話題というと、中距離 2 種目とも二人入賞し、まずまずの点が取れたこと、2 年合田が円盤投で 35m68 の自己ベストでさらに飛躍が見えてきたことくらいです。内容が非常に悪いわけではないのですが、そこそこの結果ばかり。それは結局、練習もそこそこにやって、結果もそこそこということでしょう。もっと記録が出せると思える選手が壁を打ち破れない、という去年からのパターンが続いています。そうなると今シーズンも去年同様の結果になるのも目にみえているなあと、雨に打たれながらしょんぼり帰る開幕戦でした。

2 主将の言葉

主将 式場 健太

今年の六大戦は、4 月 4 日に例年通り駒沢競技場で行われました。昨年同様に、雨で気温が低いという悪コンディションの中で選手はよく戦いましたが、結果は 41.5 点の 5 位。目立った点の取りこぼしこそないものの、主力選手が低調に終わったり、ケガで出場できなかったりと、これから本格的に始まるシーズンに向けて反省点が多く出てくる結果となりました。関東インカレまで残りわずか 1 ヶ月あまりとなりましたが、部員一同ますます意識を高め、戦えるチーム作りに全力を注いでいこうと思います。

3 試合経過

トラック

10:25 男子 400m 予選

2 組 2 レーンに田中佑 (3 年) の出場。スタートに力みが見られ、なかなかスピードに乗れない。バックストレートから第 3 コーナーにかけて調子を取り戻したかに見えたが、やはり前半のツケが大きく、残り 100m を切ってから失速。記録は 53"76 の 5 着で、コンディションを考慮してもいまひとつの結果となってしまった。

10:45 男子 100m 予選

1 組 7 レーンに瀧山 (2 年) の出場。式場 (4 年) の怪我による欠場で急遽出場することになったが、冷え込んだコンディションの中で力走、5 着に終わるも 11"48(+0.1) という無難な記録でまとめた。2 組 2 レーンに米田 (3 年) の出場。3m 超の追い風が吹く中、上々のスター

トダッシュを見せるが、終盤の伸びを欠き、10"99(+3.3)で5着。プラスで決勝進出を果たした。

11:35 男子 800m 決勝

石井 (M1)、村井 (3 年) の出場。2 人とも 8 レーン、6 レーンと外側からのスタートであったが、スタート後は積極的な走りを見せて共に好位置につける。レースはスローペースで進み村井は 3,4 番手、石井は集団のやや後ろの位置につけ、集団のまま 59 秒後半で 1 周目を通過。その後集団のペースは上がり村井は遅れを取り始めるが、石井はラスト 300m あたりからラストスパートをかけて一気に 9 番手から 2 番手に浮上。最後まで早大、慶大の選手と 3 人で熾烈な 2 位争いを繰り広げたが、ゴール付近でかわされ惜しくも 1'57"77 の 3 位でゴール。村井は後半やや遅れを取ったものの粘りを見せ 1'59"48 の 8 位でゴール。2 人の入賞でトラック種目全 24 点中の 7 点を取り、チームに大きく貢献した。

12:30 男子 3000mSC 決勝

深瀬 (4 年)、岡田 (2 年) の出場。長距離パートチーフとなってから初の対校戦となる深瀬には、関東インカレ B 標準突破の期待がかかる。対校戦初出場の岡田は昨年秋に、高校時の 5000m 自己ベストを更新する 16'01"で走っており、冬練を積んだ後の今季 3000mSC でもベスト更新が期待された。スタートから先頭集団は 1000m を 3 分という、二人にとっては速いペースで入り、これにつくことができない。二人は入りの 1000m を深瀬が 3'05"、岡田が 3'10"で通過、集団からこぼれ苦しい展開となる。しかし深瀬はここから一人旅となりながらも着実に走りきり 9'45"27 の 8 位でゴール、何とか 1 点を獲得しチーフとしての意地を見せた。岡田はペースを落としてしまうが必死に粘り、後ろから迫って来る選手を何とか振り切り 10'11"09 の 9 位でゴール。雨と寒さという悪天候の中、深瀬はベストを 5 秒

程更新し、岡田も自己ベストに近い走りをしたが、集団の中で勝負をすることができず、他大の有力選手との力の差を見せ付けられる結果となった。

12:55 男子 4 × 100mR 決勝

2 レーンに瀧山 (2 年)-米田 (3 年)-相川 (2 年)-田中佑 (3 年) の走順で出場。瀧山は好スタートを切るが、他大学の選手もさすがに強く、じりじりと引き離されていく。米田は 100m 予選で 10 秒台を出した勢いをそのままに、他校のエースと堂々と渡り合う。相川も急遽 3 走にまわったハンデをものともせず力走を見せるが、3 走から 4 走へのバトンパスにミスが出る。4 走田中は必死の走りで前に行くチームを追ったが、そこまでについた差はいかんともしがたく 5 位。記録は 43"65 であった。

13:15 男子 110mH 決勝

4 レーンに梅沢 (2 年)、7 レーンに田中啓 (4 年) の出場。田中はスタートからいまひとつスピードに乗れず、4 台目を引っ掛けて完全にリズムを崩す。そのまま立て直すことができず 15"96 の 5 位でフィニッシュ。梅沢はスタートを無難にこなし、うまく他大の選手についていくが、6 台目に足の甲をぶつけてしまう。そこからスピードダウンしてしまい、16"41 の 6 位に終わった。この時、追風 0.1m であった。

13:25 男子 1500m 決勝

庄司 (3 年)、新井 (2 年) の出場。スタート直後は飛び出す選手がおらず、1 周目は 73 秒とかなりのスローペースで入り、庄司は集団の中に、新井は最後尾につける。2 周目に入りペースが上がると集団は縦長になり、東大の 2 選手は集団の中盤あたりにつける。新井は 5 番手、庄司は 8 番手あたりでラスト 1 周を迎えたが、新井は疲れが出たのかスパートがかけられず 1 人に抜かれ 4'10"72 の 6 位でゴール。庄司はスパートをかけ新井に迫り、抜き去るかと思われたが及ばず 4'12"15 の 8 位でゴールした。新井のタイムに物足りなさは残ったが、800m

に続き東大は 2 選手そろっての入賞を果たした。

14:00 男子 100m 決勝

8 レーンに米田 (3 年) の出場。まずまずのスタートを切るも、力みからか加速しきれず徐々に周囲から遅れをとる。後半粘りを見せるも届かず 11"10 で 8 位。この時、追風 0.1m であった。

15:20 男子 5000m 決勝

宮崎 (3 年)、中原 (3 年) の出場。レース 1 時間前から雨が降り始め、気温が 5℃ まで落ち込み、身にしみるような寒さの中でのスタートとなった。スタート直後から空山 (早大) が集団を引っ張る形でレースが展開される。中原は 1 周 67 秒を刻む先頭集団に積極的について走り、1000m を 2'51" で通過。一方、宮崎は自分のペースを守り集団を後方からうかがう形となる。中原は集団が縦に伸び始めた後も粘るが、やはりペースに無理があり、1400m 過ぎからずるずると後退。先頭からは大きく離され 3000m は中原 9'21"、宮崎 9'30" で通過する。その後、最後尾についていた宮崎が 3700m 過ぎで中原をかわし、15'54"38 の 10 位でゴール。中原は前半積極的であったが、後半にその無理が響き 16'14"49 の 12 位。強豪校とのレースという状況で、いかに自分の力を発揮するかという課題が残った。

15:45 男子 4 × 400mR 決勝

6 レーンに堀内 (6 年)-石井康 (M1)-磯部 (2 年)-田中佑 (3 年) の走順で出場。堀内は他校の選手と互角に渡り合い、3~4 番手をつなぐ。石井は 800m の勢いをそのままに、エースが揃う 2 走でよく食らいつき、3 走へ。磯部は前を行く明治についていくも、力の差は歴然で、3 コーナーから次第に離される。4 走田中は、前半最下位に落ちて応援席をやきもきさせるが、ホームストレートで意地を見せ逆転。3'27"10 の 5 位であった。

フィールド

10:00 男子三段跳 決勝

藤田 (4 年)、林 (2 年) の出場。林は 1,2 回目ファールの後、3 回目になんとか記録を残すが、13m02 で 10 位に終わる。藤田は足のケガを気にしながらの跳躍。1 回目、中助走で 13m80 を跳び、2 回目はパス。3 回目もファールとなった。ベストエイトに残るも走幅跳のことを考えて残りはパスし、結果 6 位となった。

10:00 男子砲丸投 決勝

持永 (2 年) の出場。1 投目、しっかり押して投げることができずに 6m90。2 投目、試技途中で指に違和感を感じ、まっすぐ投げられずファール。3 投目、しっかり押すことができ 8m94。3 投目の記録でベストエイトに残った。4 投目以降は 8m 台半ばで 3 投目の記録には及ばず、8m94 で 8 位に終わった。

12:30 男子走幅跳 決勝

吉岡 (4 年)、藤田 (4 年) の出場。吉岡は 1 回目に 6m68 を跳び悪くないスタートを切ったが、その後記録を伸ばすことができず結局 6m68 で 6 位。藤田は足に不安を抱えながらの出場。中助走で 2 回目まで跳んでその後をパスし、6m44 で 8 位であった。

12:30 男子円盤投 決勝

池田 (4 年)、合田 (2 年) の出場。悪天候の中、池田は練習の成果を発揮し、まずまずの投擲。3 投目までに 22m50 の記録を残す。しかし、惜しくもベストエイトには残れなかった。合田は自己ベストを更新し、6 番目の記録でベストエイト進出となる。6 投目にさらに記録を伸ばし、35m68 とするが、結局 6 位に終わった。

12:30 男子棒高跳 決勝

持永 (2 年) の出場。雨がパラつく天候の中 3m00 から試技開始。1 跳目、2 跳目とポールがしっかり立たずに失敗。3 跳目は柔らかいポールにかえての挑戦。しかし精細を欠き失敗。記録なしに終わった。

14:00 男子走高跳 決勝

田中 (4 年)、宮 (2 年) の出場。田中は今

季 2 回目、宮は初めての出場であった。
この日は朝から曇っていたが、競技の進行上開始が遅れたため、競技開始前には雨が降り始めており、競技には厳しいコンディションとなっていた。
競技は 1m80 から開始され、田中、宮共に 1m80 から試技を開始した。1m80 は田中、宮ともにクリアしたが、田中、宮ともに 1m85 を越えることが出来ず、結果、田中 5 位、宮 7 位であった。関東インカレにむけて課題の残る大会となった。

14:00 男子やり投 決勝

池田 (4 年)、持永 (2 年) の出場。競技中に強い雨が降り始め、去年と同じく厳しい状況での試技となった。池田は寒さの中、投げがかみ合わず 36m06 の 8 位、持永も寒さと雨に苦しめられ、33m52 の 9 位であった。

4 試合結果

第 37 回東京六大学対校陸上競技大会

於 駒沢陸上競技場 (H16.4.4)

男子 100m 決勝 (+0.1)

1	清水 祐亮	法大	10.61
2	北村 和也	早大	10.64
3	長野 誠	慶大	10.77
4	奥野 裕嗣	法大	10.81
5	中川 裕介	早大	10.85
6	小川 裕之	慶大	11.01
7	瀧澤 我路	明大	11.03
8	米田 武史	東大	11.10

男子 100m 予選

1 組 (+0.1)			
6	瀧山 健	東大	11.48
2 組 (+3.3)			
5	米田 武史	東大	10.99

男子 400m 決勝

1	森田 行雄	早大	48.40
---	-------	----	-------

2	須田 嵩司	慶大	49.40
3	菊地 潤	早大	50.00
4	光安 賢治	法大	50.51
5	塚本 紘明	慶大	50.58
6	藤田 泰仁	明大	50.93
7	尾崎 佳介	明大	52.15
-	吉富 隼	法大	DNS

男子 400m 予選

2 組			
5	田中 佑貴	東大	53.76

男子 800m 決勝

1	八木 智之	慶大	1.55.86
2	吉井 弘樹	早大	1.57.76
3	石井 康雄	東大	1.57.77
4	伊藤 隆浩	慶大	1.57.79
5	向井 哲哉	早大	1.58.50
6	齋藤 貴裕	法大	1.58.68
7	樋口 統彦	立大	1.59.09
8	村井 昂志	東大	1.59.48

男子 1500m 決勝

1	日笠 裕充	早大	4.01.21
2	松垣 省吾	法大	4.03.94
3	下平 芳弘	早大	4.06.37
4	北向 豪	明大	4.07.04
5	清水 陽介	法大	4.10.49
6	新井 邦生	東大	4.10.72
7	辻 太樹	慶大	4.11.33
8	庄司 一郎	東大	4.12.15

男子 5000m 決勝

1	空山 隆児	早大	14.23.38
2	篠浦 辰徳	早大	14.25.42
3	池邊 稔	明大	14.27.71
4	幸田 高明	明大	14.27.86
5	圓井 彰彦	法大	14.42.21
6	原田 誠	法大	14.56.37
7	亀田 健一	慶大	15.07.28
8	國弘 康志	慶大	15.17.23
10	宮崎 哲平	東大	15.54.38
12	中原 健二	東大	16.14.49

男子 110mH 決勝 (-1.4)

1	合戸 隆	早大	14.09
2	西畑 宏史	法大	14.36
3	高橋 誠	法大	14.48
4	青木 悠人	早大	14.52
5	田中 啓	東大	15.96
6	梅沢 啓	東大	16.41
7	柳田 佳孝	慶大	16.66
4	藤原 雅夫	慶大	18.43

男子 3000mSC 決勝

1	青田 亨	明大	9.05.87
2	木村 充	慶大	9.07.44
3	駒野 亮太	早大	9.11.23
4	秋山 和稔	法大	9.11.28
5	吉岡 秀司	慶大	9.12.80
6	平井雅之	慶大	9.18.56
7	白田 雄久	法大	9.18.69
8	深瀬 剛正	東大	9.45.27
9	岡田 良平	東大	10.11.09

男子 4 × 100mR 決勝

1	早稲田大学	40.13
2	法政大学	41.17
3	慶應大学	41.51
4	明治大学	41.96
5	東京大学	43.65
(瀧山-米田-相川-田中佑)		
6	立教大学	43.89

男子 4 × 400mR 決勝

1	早稲田大学	3.14.94
2	法政大学	3.15.05
3	慶應大学	3.18.16
4	明治大学	3.21.63
5	東京大学	3.27.10
(堀内-石井康-磯部-田中佑)		
6	立教大学	3.27.93

男子 走高跳 決勝

1	岡田 祥秀	明大	2m00
---	-------	----	------

2	蓬田 裕之	早大	1m85
3	青木 祐輔	法大	1m85
3	江面 毅	明大	1m85
5	田中 啓	東大	1m80
5	松本 隆史	慶大	1m80
7	宮 正彦	東大	1m80

男子 棒高跳 決勝

1	奥木 大輔	法大	4m20
2	渡辺 孝太郎	慶大	3m80
3	中川 大輔	慶大	3m00
-	持永 新	東大	NR

男子 走幅跳 決勝

1	沼倉 雅樹	法大	7m51
2	寺嶋 隆司	法大	7m37
3	木村 孝三	早大	7m03
4	竹内 敦史	早大	6m93
5	緒方 陽一	明大	6m84
6	吉岡 和夫	東大	6m68
7	山崎 貴之	立大	6m45
8	藤田 靖浩	東大	6m44

男子 三段跳 決勝

1	梶川 洋平	法大	15m64
2	竹内 敦史	早大	15m04
3	青木 祐輔	法大	14m89
4	岡田 祥秀	明大	14m21
5	鳴尾 淳	早大	14m15
6	藤田 靖浩	東大	13m80
7	緒方 陽一	明大	13m51
8	中川 大輔	慶大	13m36
10	林 盛	東大	13m02

男子 砲丸投 決勝

1	木村 研太	慶大	14m31
2	山田 壮太郎	法大	14m27
3	内田 智也	早大	13m04
4	岡先 聖太	早大	12m83
5	荻原 慎太郎	明大	11m64
6	岡本 浩一	法大	10m83
7	中川 大輔	慶大	9m27
8	持永 新	東大	8m94

男子 円盤投 決勝			
1	岡先 聖太	早大	45m17
2	岡本 浩一	法大	41m49
3	木村 研太	慶大	40m82
4	井上 喜貴	早大	40m25
5	荻原 慎太郎	明大	36m66
6	合田 隆彦	東大	35m68
7	小野 寺治	法大	34m56
8	桑田 和佳	慶大	29m45
9	池田 大行	東大	22m50

男子 やり投 決勝			
1	竹迫 寿	早大	65m50
2	小野寺 治	法大	62m50
3	吉田 耕世	早大	60m34
4	桑田 和佳	慶大	57m22
5	岡本 浩一	法大	47m14
6	木村 研太	慶大	38m22
7	井上 莊	立大	37m93
8	池田 大行	東大	36m06
10	持永 新	東大	33m52

男子 トラック順位		
1	早稲田大学	100
2	法政大学	71
3	慶應大学	59
4	明治大学	41
5	東京大学	24
6	立教大学	4

男子 フィールド順位		
1	法政大学	72.5
2	早稲田大学	67
3	慶應大学	42.5
4	明治大学	32.5
5	東京大学	17.5
6	立教大学	4

男子 総合順位		
1	早稲田大学	167
2	法政大学	143.5

3	慶應大学	101.5
4	明治大学	73.5
5	東京大学	41.5
6	立教大学	8

5 2004 年度部内 5 傑 2004.4.4 現在

男子 100m

1	米田 武史 (3 年)	11"10(+0.1)	4.4
2	相川 啓佑 (2 年)	11"40(+0.3)	4.4
3	瀧山 健 (2 年)	11"48(+0.1)	4.4

男子 400m

1	伊勢田 明弘 (2 年)	51"7	3.28
2	田中 佑貴 (3 年)	52"4	3.28
3	米田 武史 (3 年)	52"8	3.28
4	坂田 祐輔 (2 年)	54"93	4.4

男子 800m

1	村井 昂志 (3 年)	1'58"4	3.27
2	庄司 一郎 (3 年)	2'01"1	3.27
3	新井 邦生 (2 年)	2'01"6	3.27

男子 1500m

1	新井 邦生 (2 年)	4'06"8	3.28
2	庄司 一郎 (3 年)	4'11"3	3.28
3	千島 悠司 (2 年)	4'18"6	3.28
4	大村 泰平 (2 年)	4'19"2	3.28
5	平原 唯灯 (2 年)	4'26"5	3.28

男子 5000m

1	中原 健二 (3 年)	15'47"8	3.27
2	村田 拓哉 (3 年)	15'50"26	4.4
3	宮崎 哲平 (3 年)	15'54"38	4.4
4	千島 悠司 (2 年)	16'07"45	4.4
5	清松 啓司 (4 年)	16'14"7	3.27

男子 110mH

1	田中 啓 (4 年)	15"5(+0.3)	3.28
2	梅沢 啓 (2 年)	16"41(+0.1)	4.4
3	持永 新 (2 年)	19"7(+0.0)	3.29

男子 400mH

1	磯部 洋輔 (2 年)	61"7	3.28
2	坂田 祐輔 (2 年)	62"9	3.28

男子 3000mSC

- 1 深瀬 剛正 (4 年) 9'45"27 4.4
- 2 岡田 良平 (2 年) 10'11"09 4.4
- 3 清松 啓司 (4 年) 10'24"21 4.4
- 4 大村 泰平 (2 年) 10'43"46 4.4

男子 10000mW

- 1 春木 洋輔 (5 年) 44'36"6 3.28
- 2 深尾 宙彦 (2 年) 51'56"1 3.28

男子 走幅跳

- 1 吉岡 和夫 (4 年) 6m78(+1.6) 3.27
- 3 竹内 昌男 (2 年) 6m69(+0.4) 3.27
- 4 相川 啓佑 (2 年) 6m62 3.27

男子 三段跳

- 1 藤田 靖浩 (4 年) 13m80 4.4
- 2 林 盛 (2 年) 13m02 4.4

男子 棒高跳

- 1 持永 新 (2 年) 3m80 3.28

男子 走高跳

- 1 田中 啓 (4 年) 1m80 4.4
- 2 宮 正彦 (2 年) 1m80 4.4

男子 砲丸投

- 1 持永 新 (2 年) 8m94 4.4

男子 円盤投

- 1 合田 隆彦 (2 年) 35m68 4.4
- 2 池田 大行 (4 年) 22m50 4.4

男子 やり投

- 1 池田 大行 (4 年) 36m06 4.4
- 2 持永 新 (2 年) 36m06 4.4

文責：山口